

# 保全部門の**人材定着率**や**採用**について調査

2024年度

## メンテナンス実態調査

### ご協力をお願い

日本プラントメンテナンス協会では製造現場の**メンテナンスの実態を把握するため**に、1992年より「メンテナンス実態調査」を実施しております。本調査は、製造業の「**保全体制**」「**保全業務内容**」「**設備保全の課題**」等の実態を調査・分析することにより、今後の製造業における「**設備管理・保全**」の“**あるべき姿**”を模索する際の参考となることを目指しております。

対象：設備ユーザー、エンジニアリング企業

調査期間：2025年4月1日(火)～6月30日(月)

質問項目：最大49項目

回答方法：専用WEBページでご回答いただきます。

下記QRコードとパスワードにてログインのうえ  
ご回答ください

ご回答いただいた方には、調査結果報告書（PDF版）を2025年9月下旬にお送りいたします。



調査の詳細  
質問項目

回答ページ  
(PW: 2024)



Q10. ◆設備管理・保全の状況についてお伺いします◆

a) 以前に比べ、最近の設備管理・保全業務の難しさはどのように変化しましたか。当では

【必ず回答】

- ① より難しくな
- ② 変わらない
- ③ やさしくなっ
- ④ わからない

Q18. ◆設備管理・保全業務の力量についてお伺いします◆

a) 主要なプラント・ラインの設備管理・保全組織および体制について、当ではま

【必ず回答】

- ① 集中保全：すべての保全作業および保全作業者を1人の管理者（部門長）の
- ② 地域保全：保全要員は工場の各所に分散配置するが、1人の管理者が指揮監
- ③ 部門保全：全要員を各部門に配置し、それぞれの部門の長の指揮監督のも
- ④ 折衷保全：集中と地域保全、または部門保全の折衷方式
- ⑤ すべて外注：関連会社もしくはサードパーティなどへ、すべてのメンテナ

■ 本調査のお問合せ先  
(公社)日本プラントメンテナンス協会  
調査研究チーム  
E-mail : rd@jipm.or.jp  
Tel.03-6865-6081